

名門サカイ

全国梅酒品評会に初出品で金賞
ブラッドオレンジ梅酒が日本一に

名門サカイ(株)
(宇和島市高串、
松為教輔社長)の
「ブラッドオレンジ
梅酒」が、全国
梅酒品評会におい
て最高位の金賞を
受賞した。

同社は1592
年創業。酒類の卸
売・小売を行う。

同品評会は(一
社)梅酒研究会
(東京都)が主催。
2015年から毎

年開催している。

今回は全国から102社167
品の梅酒がエントリー。ホワイト
リカー梅酒、日本酒梅酒など8種
類のカテゴリーごとに、日本を代
表する食と酒の専門家が厳正に審
査し、金賞・銀賞・銅賞を決めた。
ブラッドオレンジ梅酒は、柑橘
系ブレンド梅酒部門において、各

部門で1品のみ選ばれる金賞を受
賞。金賞の基準は「各カテゴリー
において、外観・香り・味・バラ
ンスが日本一級のレベルに達して
いる梅酒」と定められている。
同社は昨年初めて同品評会に応
募したが、新型コロナウイルスの影
響で品評会が中止。今回、初出品で
金賞を獲得した。

同社は宇和島の特産品を使った
製品を作り地元を盛り上げようと、
2017年にブラッドオレンジ梅
酒を発売。果汁を16%使用し、ブ
ラッドオレンジの鮮やかな赤色と
芳醇な香り・酸味を生かした。ア
ルコール分は8%。1・8リットル瓶と
720ミリ瓶の2種類を同社オン
ラインショップの他、県内百貨店・
スーパーなどで販売している。

今回の受賞について同社は「複
数アイテムをエントリーする大
手メーカーもあつた中、選んでい
ただき非常に光栄。豪雨災害に遭
ったブラッドオレンジ生産者の皆
さんの励みになれば」
(松為社長)とし、増
産を計画。受賞シ
ールを商品に貼り、新
規顧客の開拓も行
いたい考え。

